

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（ 6 年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	7,132.53	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,597	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4.40	時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4 月～ 3 月）					
前々々年度（ 年度）					
生産活動収入から経費を除いた額		円	利用者に支払った賃金総額		円
			収支	0	円
前々年度（ 年度）					
生産活動収入から経費を除いた額		円	利用者に支払った賃金総額		円
			収支	0	円
前年度（ 6 年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	8,001,798	円	利用者に支払った賃金総額	7,960,263	円
			収支	41,535	円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（ 6 年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度			
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている		◎利用者を職員として登用する制度を定めている			
		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
		◎短時間勤務に係る労働条件を定めている		◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている		◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている			
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（ 6 年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している		◎研修、学会等又は学会誌等において		◎先進的事業者の視察・実習の実施している	
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。		1回以上発表している		もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	
※研修名 支援力向上研修		※研修、学会等名		※先進的事業者名 社会福祉法人グロー	
研修講師 市倉、岡崎、町田、橋本、佐々木		実施日 2 月 14 日		実施日/参加者数 7 月 19 日 2 人	
実施日・受講者数 10 月 25 日 2 人		※学会誌等名 第4回ばぐくみ会		※他の事業所名 あおい	
		掲載日 3 月 7 日		実施日/参加者数 4 月 16 日 2 人	
		発表テーマ 一般就労に向けて			
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。		◎職員の人事評価制度を整備している		◎ピアサポーターを配置している	
※商談会等名 東近江圏域合同説明会		◎当該人事評価制度を周知している		◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	
主催者名 東近江障害者連絡協議会		人事評価制度の制定日 R6 年 10 月 1 日		※配置期間 月 日 ～ 月 日	
日時 8 月 4 日		人事評価制度の対象職員数 12 名		就業時間	
内容 施設、事業説明会		うち昇給・昇格を行った者 4 名		職務内容	
		当該人事評価制度の周知方法 個別に説明			
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている		◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている			
※評価を受けた日 月 日		※認証を受けた日 月 日			
第三者評価機関		規格等の内容			
(Ⅵ) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。					
※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。